

令和6年2月1日

包装餅の品質調査結果について

全国餅工業協同組合

全国餅工業協同組合では、組合加盟各社が製造販売している包装餅の品質と表示が関係法令、規則等に対して適正であるか調査を行っております。

令和5年度においても市場に流通している包装餅を当組合の品質管理委員が購入し、(一財)新潟県環境衛生研究所に検査を依頼して使用原料等の判定を行いました。その結果を公表いたします。

組合加盟各社はこれからも、国内産水稻もち米100%使用の包装餅を皆様にお届けいたします。

1. 検査品

組合員製造 27製品
組合員以外 13製品

2. 検査内容

- (1)米粒組織による丸粒加工、粉体加工(もち粉使用)の判定
- (2)試薬によるうるち米混入の判定
- (3)試薬と顕微鏡での観察によるもち粉または異種でんぷん使用の推定
- (4)外装袋表示と使用原料の確認

3. 検査結果 (令和6年1月23日(一財)新潟県環境衛生研究所より報告)

区分	検査数	米粒組織		うるち米混入		もち粉、異種でんぷん使用	表示と使用原料	
		丸粒	粉体	有	無		適性	不適正
組合員	27	27	0	0	27	0	27	0
組合員外	13	13	0	0	13	0	13	0
計	40	40	0	0	40	0	40	0

- (1) 組合員、組合員外のいずれも、検査した製品ではもち丸粒を使用しており、うるち米の混入もなかった。
- (2) 組合員、組合員外のいずれも、検査した製品ではもち粉または異種でんぷんの使用はなかった。
- (3) 組合員、組合員外のいずれも、検査した製品での外装袋表示は適性であった。